

2024年4月8日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 調整課

「2023年度 GREEN×EXPOラボ対談プログラム 企画・映像等制作業務委託」

契約結果

「2023年度 GREEN×EXPOラボ対談プログラム 企画・映像等制作業務委託」について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 2023年度 GREEN×EXPOラボ対談プログラム 企画・映像等制作業務委託
- 2 委託内容 人選・日程調整、企画・構成等検討、撮影業務、デジタルアーカイブ編集 等
- 3 契約の相手方 株式会社NHKエデュケーショナル
- 4 契約金額 8,990,300円
- 5 契約日 2024年3月29日
- 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社NHKエデュケーショナル	790	1
株式会社JTBコミュニケーションデザイン	648	4
TOPPAN株式会社	696	2
株式会社旭広告社	549	5
ソニーピーシーエル株式会社	662	3

7 評価基準・評価委員会開催経過等

委員会開催日時	2024年2月6日(火) 14時～16時45分
委員会開催場所	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 会議室
評価委員の出席状況	評価委員5名中5名出席
事務局	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 調整課
議事内容	・プロポーザル評価委員会までの経緯について ・受託候補者の特定について ・今後のスケジュールについて
評価基準	別紙のとおり

8 問い合わせ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

担当: 調整課 斎藤

TEL: 045-307-2068

2023 年度 GREEN×EXPO ラボ対談プログラム 企画・映像等制作業務委託 のプロポーザルに係る提案書評価基準

表 1 の評価項目及び配点のもと、評価を行います。
各評価項目の評価の視点は、表 2 のとおりとします。

表 1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
業務実施体制 (30 点)	管理技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	10		
	担当技術者の業務実績について、同種・類似業務の実績があるか	10		
	業務実施体制が整っているか	10		
技術力 (30 点)	同種・類似業務で制作した映像について、視聴者への訴求性の高い映像制作技術を有しているか	30		
提案内容 (60 点)	【業務内容(1)】企画・構成について、博覧会の開催意義や理念、花や緑、農・食に関するトレンド等を踏まえた上で、具体的で効果的な提案がされているか	30		
	【業務内容(2)】デジタルアーカイブの発信方法について、協会が HP や YouTube 等の動画配信サイト、SNS などを活用することを想定し、多種多様な人々の視聴意欲を喚起するような、具体的で効果的な提案がされているか	30		
ヒアリング (40 点)	理解力や専門技術力があるか	20		
	取り組み意欲が感じられるか	20		
ワーク・ ライフ・ バランス に関する 取組等 (6 点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員 101 人未満の場合のみ加算)	1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般 事業主行動計画の策定 (従業員 301 人未満の場合のみ加算)	1		
	次世代育成支援対策推進法による認定 (くるみんマーク) の取得、又は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に 基づく認定 (えるぼしマーク) の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定 の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%を達成している (従業員 43.5 人以上)、又は障害者を 1 人以上雇用している (従業員 43.5 人未満)	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人 (大規模法人・中小規模法人) の取得	1		
業務遂行能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっている か	10		
評価点の合計 (176 点)				

評価方法

- (1) 業務実施体制及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 技術力、提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点は、次のように配点を行う。
配点に $A=5/5$ 、 $B=4/5$ 、 $C=3/5$ 、 $D=2/5$ 、 $E=1/5$ を乗じて算出する。
 - ア 業務実施体制の各項目
配点 10 点：A=10 点、C=6 点、E=2 点
 - イ 技術力
配点 30 点：A=30 点、B=24 点、C=18 点、D=12 点、E=6 点
 - ウ 提案内容の各項目
配点 30 点：A=30 点、B=24 点、C=18 点、D=12 点、E=6 点
 - エ ヒアリングの各項目
配点 20 点：A=20 点、B=16 点、C=12 点、D=8 点、E=4 点
 - オ 業務遂行能力
配点 10 点：A=10 点、C=6 点、E=2 点
- (4) ワーク・ライフ・バランスの取組等の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容及びヒアリングの各項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実施体制、業務遂行能力及びワーク・ライフ・バランスの取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 技術力、提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実施体制、技術力、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で176点とし、評価委員全員の合計で $176 \text{ 点} \times 5 \text{ 名} = 880 \text{ 点}$ で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実施体制は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスの取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC ($40 \text{ 点} \times 3/5 = 24 \text{ 点}$)とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実施体制、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスの取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
見積金額÷(業務実施体制、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスの取組等の合計点)=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実施体制	管理技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある	/	本業務に活かせる実績がある	/	本業務に活かせる実績がない
	担当技術者	過去の同種・類似業務の実績の内容	本業務に活かせる実績が十分にある	/	本業務に活かせる実績がある	/	本業務に活かせる実績がない
	業務実施体制	業務実施体制が整っているか	整っている	/	どちらともいえない	/	整っていない
技術力	同種・類似業務で制作した映像について、視聴者への訴求性の高い映像制作技術を有しているか		特に優れた技術を有している	優れた技術を有している	どちらともいえない	優れた技術をあまり有していない	優れた技術を有していない
提案内容	【業務内容(1)】企画・構成について、博覧会の開催意義や理念、花や緑、農・食に関するトレンド等を踏まえた上で、具体的に効果的な提案がされているか		極めて具体的のある効果的な業務内容やスケジュール等が提案されている	具体的のある効果的な業務内容やスケジュール等が提案されている	効果的な業務内容やスケジュール等が提案されている	あまり業務内容やスケジュール等が提案されていない	業務内容やスケジュール等が提案されていない
	【業務内容(2)】デジタルアーカイブの発信方法について、協会がHPやYouTube等の動画配信サイト、SNSなどを活用することを想定し、多種多様な人々の視聴意欲を喚起するような、具体的に効果的な提案がされているか		極めて具体的のある効果的な業務内容やスケジュール等が提案されている	具体的のある効果的な業務内容やスケジュール等が提案されている	効果的な業務内容やスケジュール等が提案されている	あまり業務内容やスケジュール等が提案されていない	業務内容やスケジュール等が提案されていない
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか		特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか		強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない

業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの
--------	------------	---------------------	--	---------------------	--	---------------------